

※速報値につき
今後修正の場合があります

令和8年6月 台風第6号

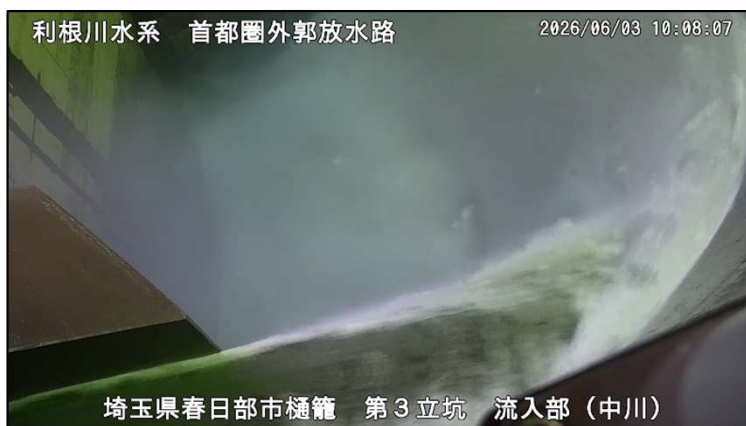
出水概要

江戸川・中川・綾瀬川



綾瀬川出水状況(埼玉県草加市付近)

1. 概要
2. 気象概要
3. 出水概要
4. 江戸川河川事務所の体制等
5. 江戸川河川事務所の取り組み
6. 治水施設の整備効果



首都圏外郭放水路運転状況(埼玉県春日部市)



国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所

1. 概 要

※速報値につき
今後修正の場合があります

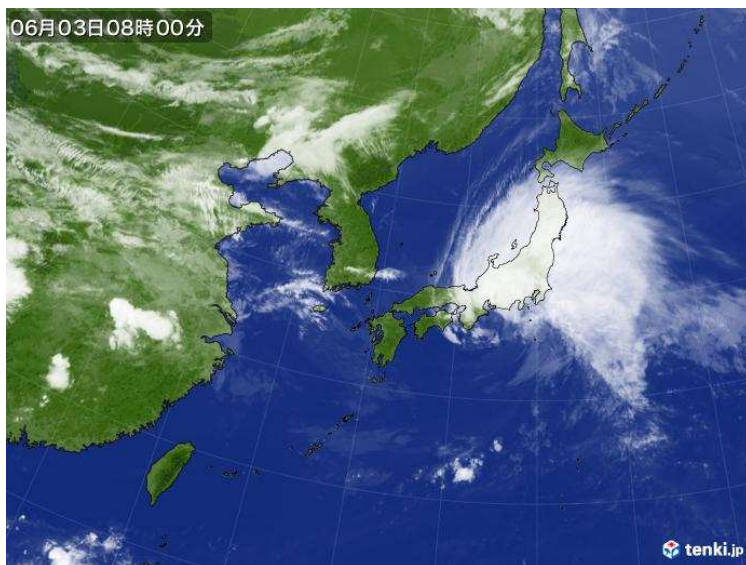
利根川水系**綾瀬川**では、谷古宇水位観測所（埼玉県草加市松江地先）で、
令和8年6月3日10時20分に、**避難判断水位**を超えました。

台風第6号は3日4時半頃に和歌山県南部に上陸し、3日6時頃に東海～関東を通過、3日21時に関東の東で温帯低気圧に変わりました。

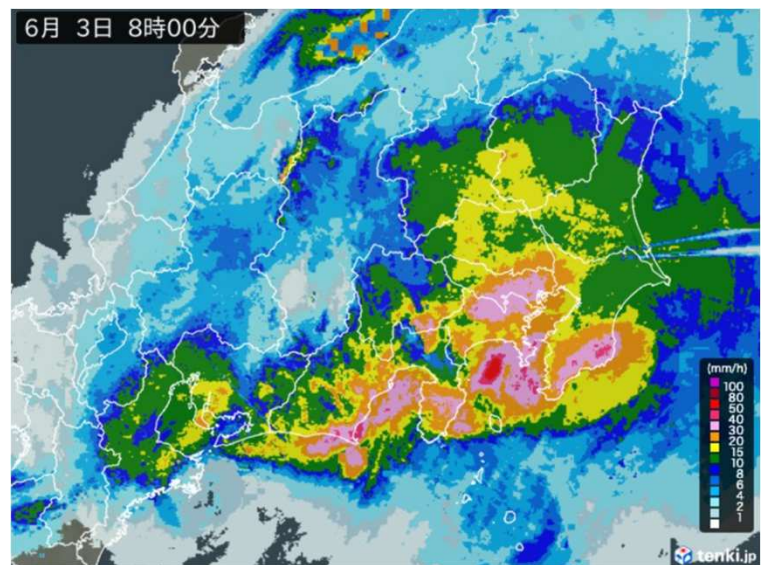
台風第6号の影響により、草加雨量観測所では143ミリ、岩槻雨量観測所では133ミリ、吉川雨量観測所では98ミリ、野田雨量観測所では113ミリの累加雨量を記録しました。

このため、江戸川河川事務所では、首都圏外郭放水路、三郷放水路、綾瀬川放水路等の各排水機場を運転し、洪水の氾濫を防ぎました。

3日8時 気象衛星（日本気象協会より）



3日8時 レーダー図（日本気象協会より）

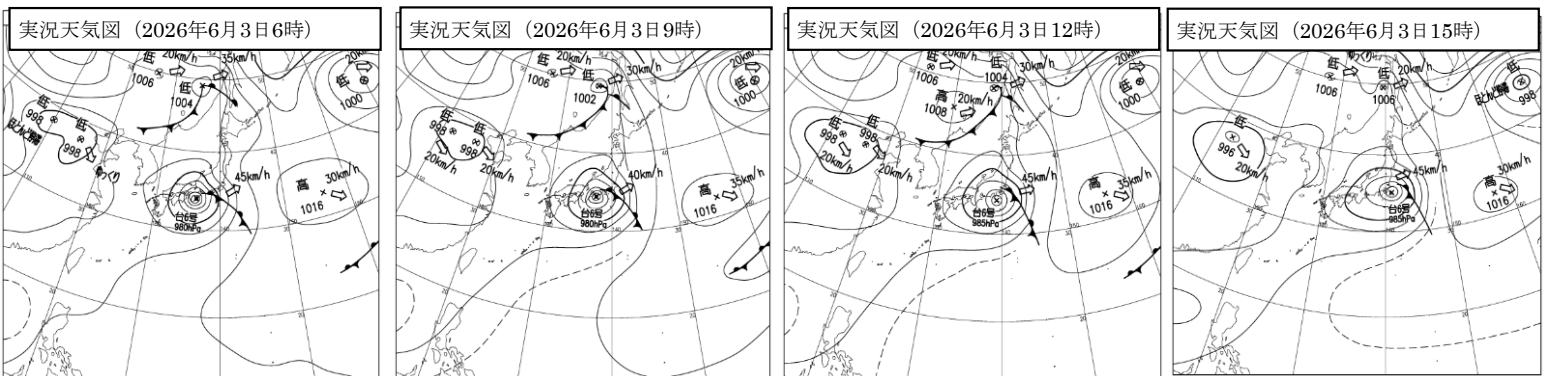


2. 気象概要

※速報値につき
今後修正の場合があります

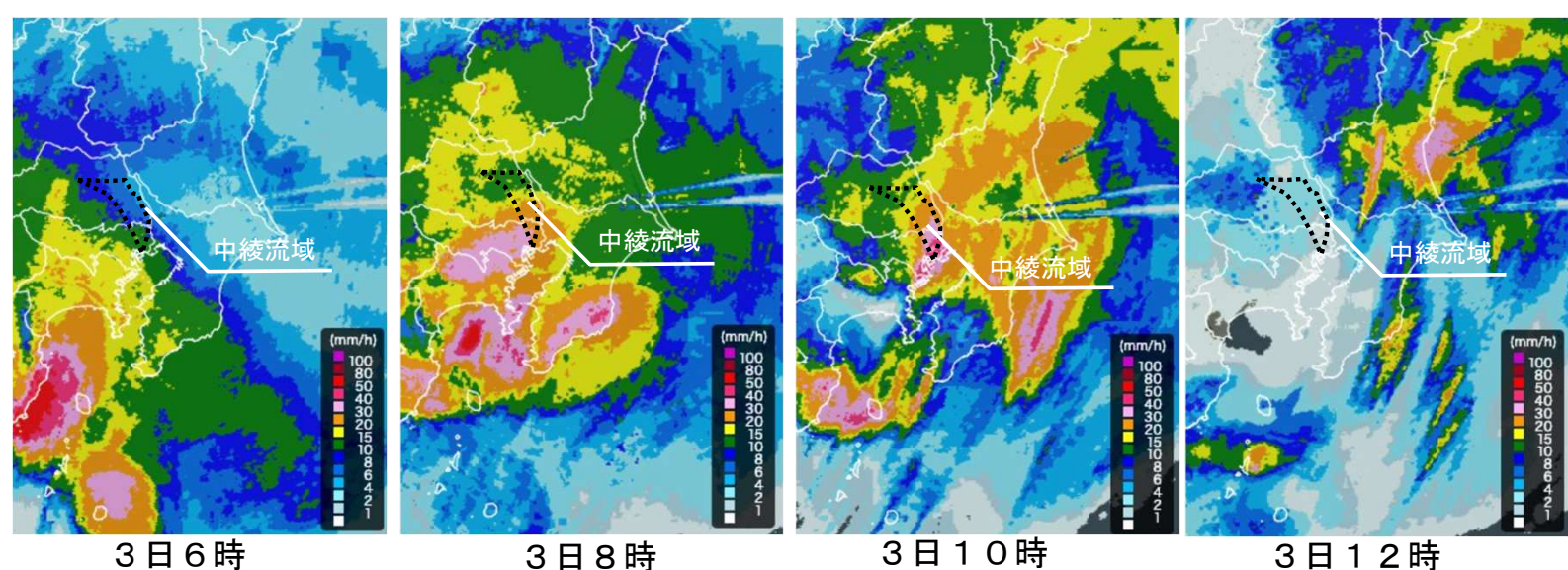
台風第6号は3日4時半頃に和歌山県南部に上陸し、3日6時頃に東海～関東を通過、3日21時に関東の東で温帯低気圧に変わりました。

台風本体の発達した雨雲や停滞した前線の影響で、各地で記録的な大雨になりました。3日5時35分に和歌山県古座川水系古座川でレベル5氾濫特別警報が発表されました。また、線状降水帯が徳島県南部、和歌山県南部、静岡県伊豆、神奈川県東部に発表されました。三重県尾鷲市では24時間降水量の日最大値が500ミリを超え、東京都心でも12時間降水量の日最大値が170ミリを超えました。



※気象庁HPより

下の画像は雨雲の動きを表しており、台風第6号の通過に伴い、中川・綾瀬川流域で、長時間にわたり、降雨強度の高い雨が降り続いていたことがわかります。



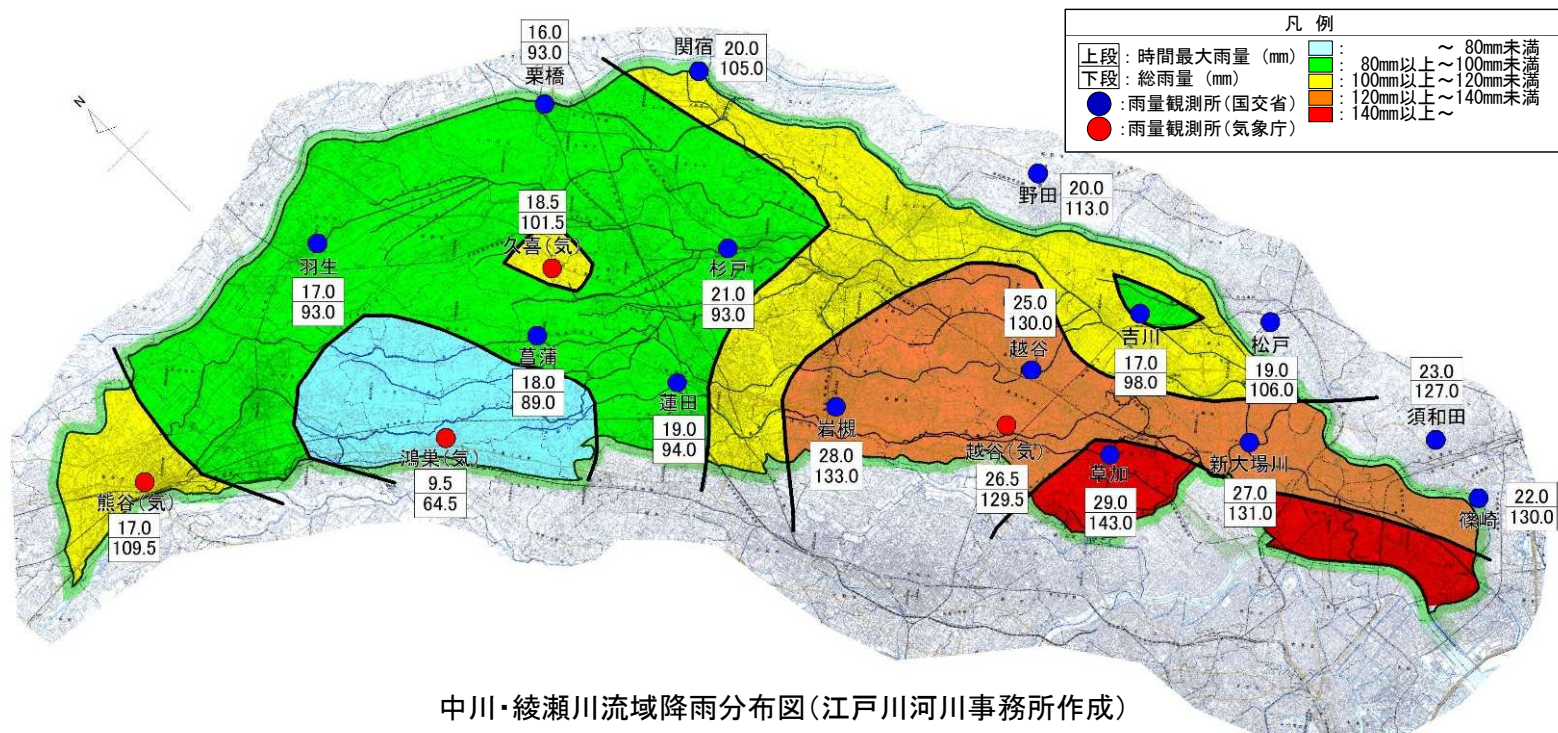
※日本気象協会HPより

中川・綾瀬川流域の雨の状況

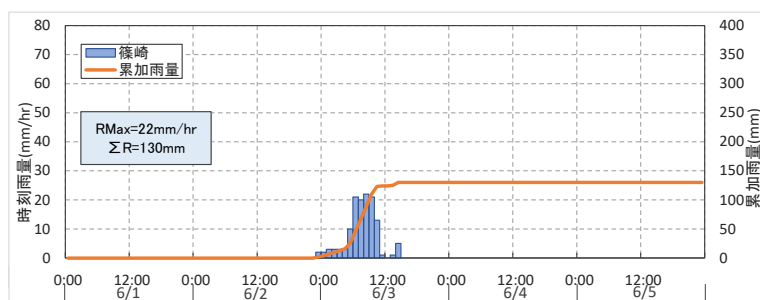
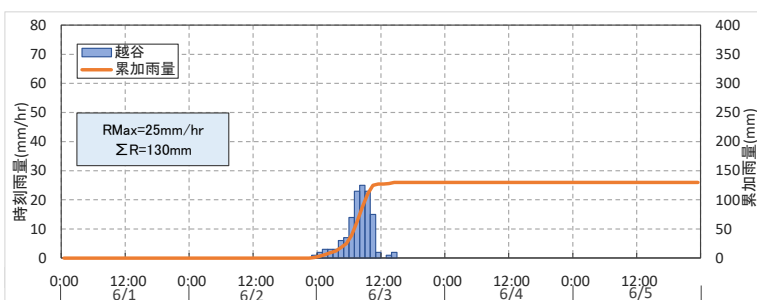
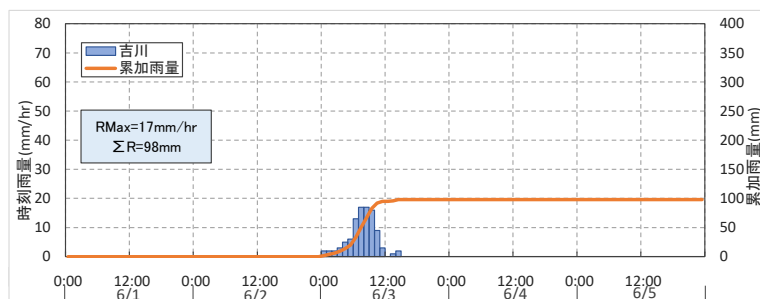
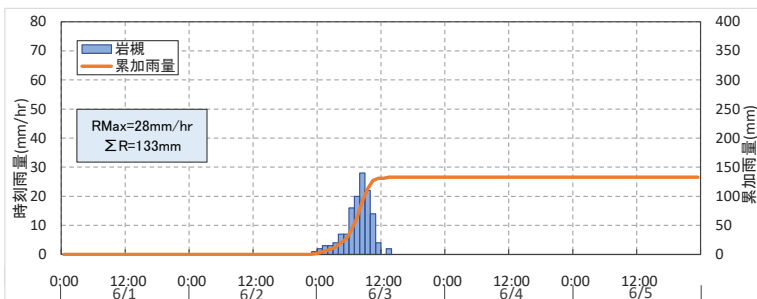
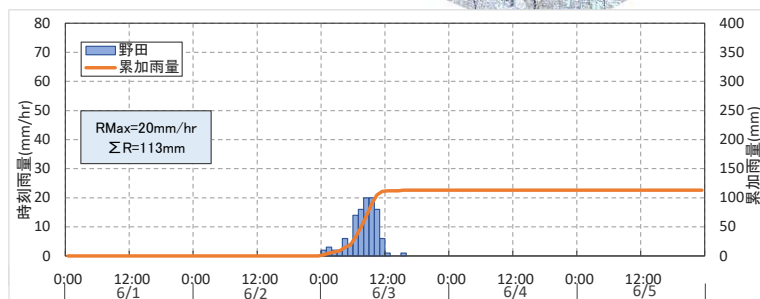
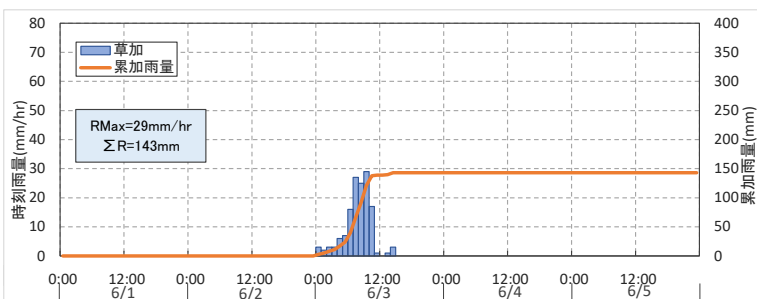
※速報値につき
今後修正の場合があります

下の図は、国土交通省の雨量観測所における降り始めからの総雨量を元に、中川・綾瀬川流域の降雨分布を表したものです。

中流域から下流域にかけて、台風第6号の降雨により、草加雨量観測所では143ミリ、岩槻雨量観測所では133ミリ、吉川雨量観測所では98ミリ、野田雨量観測所では113ミリの累加雨量を記録しました。



中川・綾瀬川流域降雨分布図(江戸川河川事務所作成)



3. 出水概要

●江戸川河川事務所管内 水位観測所位置図



(1)基準水位観測所 観測所別最高水位(m)

※速報値につき
今後修正の場合があります

洪水予報・水防警報基準水位観測所 最高水位表 単位(m)

河川名	観測所名	既往最高水位	零点高	R8.6.2 台風第6号	基準水位				
					水防固待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位	氾濫発生水位
江戸川	西関宿	YP.+17.43 (S22.09.16)	Y.P.8.5m	1.68	4.50	6.10	8.10	8.90	11.10
	野田	YP.+11.87 (S22.09.16)	Y.P.3.5m	2.83	4.60	6.30	8.50	9.10	11.30
	松戸	YP.+6.85 (S10.09.26)	Y.P.0.0m	2.54	4.00	5.70			
中川	吉川	YP.+4.47 (H27.09.10)	A.P.0.0m	3.31	3.30	3.60	4.30	4.70	5.20
	高砂	YP.+3.46 (S44.08.22)	A.P.0.0m	2.02	2.50	2.70			
綾瀬川	谷古宇	YP.+4.41 (S41.06.29)	A.P.0.0m	3.13	2.80	3.00	3.10	3.50	3.90
坂川	大谷口 新田	YP.+4.23 (S56.10.23)	Y.P.0.0m	2.74	2.70	3.20	3.40	3.80	4.60

※本出水における最高水位は毎正時における最高水位とします。

(2)出水状況(避難判断水位超過箇所)

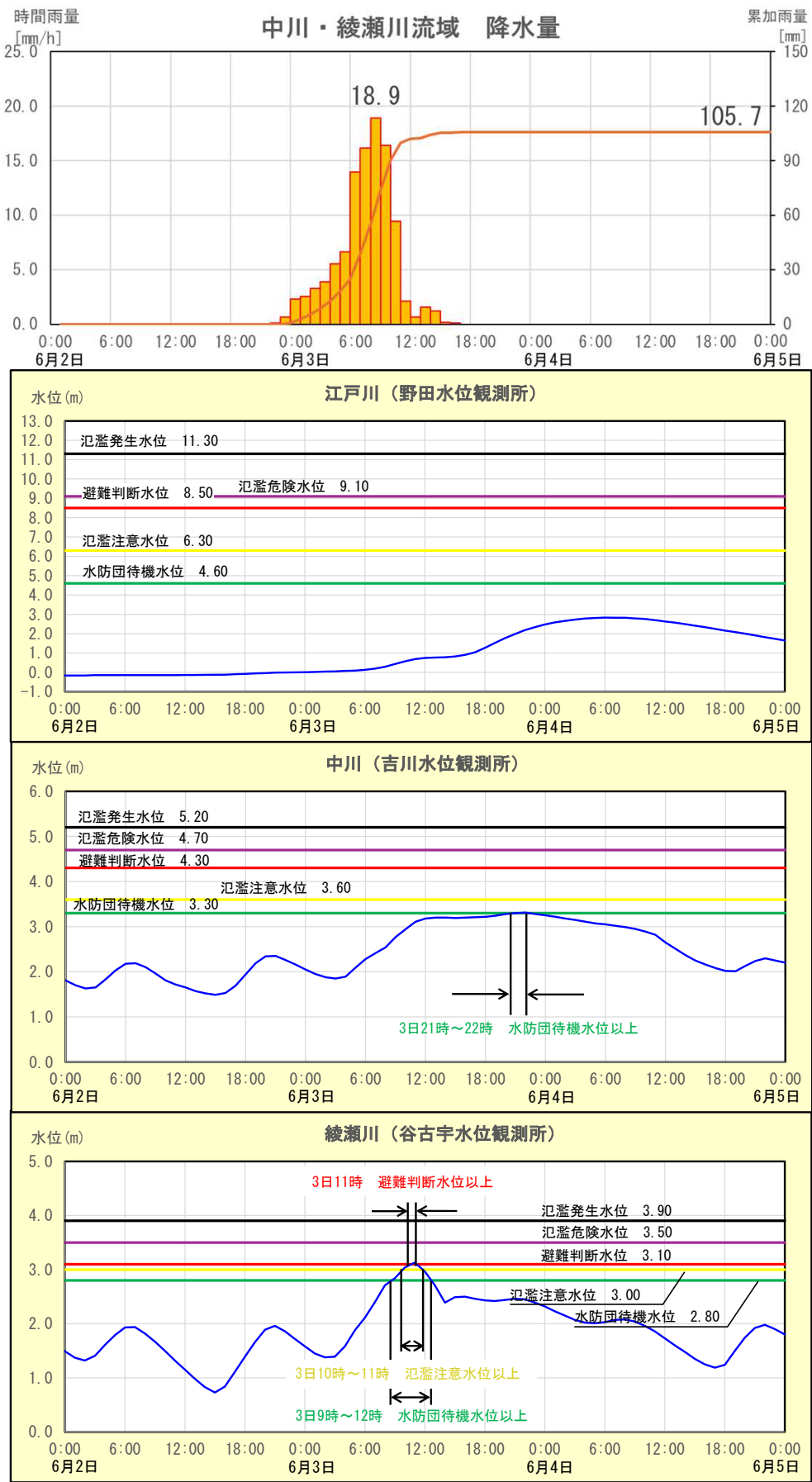


綾瀬川 谷古宇水位観測所(谷古宇橋上流付近) 14.4K

(3)雨量・水位状況図

※速報値につき
今後修正の場合があります

台風第6号による降雨により、中川・綾瀬川流域での流域平均の総雨量が約106ミリに達し、
中川(吉川水位観測所)において、**水防団待機水位を超過**、
綾瀬川(谷古宇水位観測所)において、**避難判断水位を超過**した。



4. 江戸川河川事務所の体制等

(1) 江戸川河川事務所の風水害対策支部体制

体制の経過

日付	時刻	支部体制
6月2日	17:00	注意体制
6月3日	9:50	警戒体制
6月3日	12:20	注意体制
6月4日	17:15	注意体制解除

6月2日17時00分より注意体制に入り、江戸川・中川・綾瀬川流域の降雨状況や水位状況を監視し、洪水に備えました。

また、各河川の水位上昇により、中川・綾瀬川の水位を下げるため首都圏外郭放水路、三郷放水路、綾瀬川放水路の各排水機場を稼働しました。

坂川では、本川からの逆流を防止するため水門を閉め、松戸排水機場を稼働しました。

(2) 水防警報

洪水によって災害が起こる恐れがある江戸川河川事務所所管の河川において、水防警報を発表し、水防管理団体に対して水防活動を行う必要がある旨を通知しました。

河川名	基準観測所	警報種別	発令日時	
綾瀬川	谷古宇	準備	6月3日	8:30
		出動	6月3日	9:50
		解除	6月3日	12:30

※ 水防警報は、降雨の状況及び水位の状況、潮位等を勘案して発表しています。

(3)洪水予報

台風第6号の影響により氾濫の恐れがあるとして、気象庁と共同して綾瀬川において洪水予報(レベル3氾濫警報等)を発表しました。

洪水予報の内容は、予測時点から6時間後までの水位の状況や降雨の状況について記載しており、発表と同時に関係自治体宛に周知しています。

予報区域 【基準観測所】	河川名	日 時	発 表 内 容
綾瀬川 【谷古宇水位観測所】	綾瀬川 (谷古宇区間)	6月3日 10:05	レベル2氾濫注意報
		6月3日 10:30	レベル3氾濫警報
		6月3日 11:55	レベル2氾濫注意報(警報解除)
		6月3日 12:20	レベル2氾濫注意報解除

正規

あやせがわ(やこうくかん)

綾瀬川(谷古宇区間)レベル3氾濫警報

(警戒レベル3相当情報)

綾瀬川(谷古宇区間)洪水予報 第2号

令和08年06月03日 10時30分

江戸川河川事務所 気象庁 熊谷地方気象台 共同発表

(見出し)

綾瀬川(谷古宇区間)では、当分の間、避難判断水位付近の水位が続く見込み

(主文)

【警戒レベル3相当】谷古宇基準観測所(草加市)受け持ち区間
これは、高齢者等避難の発令の目安です。綾瀬川の谷古宇基準観測所(草加市)では、
当分の間、「避難判断水位」付近の水位が続く見込みです。引き続き、市町村からの避難
情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとってください。

(雨量)

多いところで1時間に30ミリの雨が降っています。
この雨は今後次第に弱まるでしょう。

流域	02日 23時 00分～03日 10時 10分 までの流域平均雨量	03日 10時 10分～03日 13時 10分 までの流域平均雨量の見込み
綾瀬川流域	92 ミリ	18 ミリ

(水位または流量)

基準観測所	水位 (m)	03日 10:20現在	11:20予測	12:20予測	13:20予測	14:20予測	15:20予測	16:20予測
警戒レベル3相当								
谷古宇 (草加市)	氾濫発生水位 3.90m							
	氾濫危険水位 3.50m							
	避難判断水位 3.10m							
	氾濫危険水位 3.00m							
ゲージ位置 E.L.=0.00m								

・ゼロ点高に関する解説
https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/kwb_apend/html/reference.html

(警戒レベル相当情報等早見表)

綾瀬川(谷古宇区間)レベル3氾濫警報(警戒レベル3相当情報)		
新着・更新		更新
基準観測所		谷古宇
対象河川		綾瀬川
新着・更新	警戒レベル()相当	3
	水位又は流量	3
	現況	レベル3水位超過
予測		
更新	葛飾区	3
更新	越谷市	3
更新	八潮市	3
更新	足立区	3
更新	草加市	3

市区町村ごとの警戒レベル相当の数値は、同一洪水予報区間内の基準観測所の受け持ち区間ごとの警戒レベル相当情報に基づいて、それぞれの氾濫による浸水が想定される地区が含まれる市区町村に対して一律に表示しているものです。
警戒レベル相当早見表の見方について
[防災用語ウェブサイト：早見表]
<https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/pc/term?key=hayamiho>

5	警戒レベル5相当
4	警戒レベル4相当
3	警戒レベル3相当
2	警戒レベル2
	警戒レベル2未満

(参考)

(受け持ち区間)

基準観測所	谷古宇 基準観測所 草加市		
受け持ち区間	左岸 埼玉県越谷市大字漢生寺西浦 3793番の3地先 から 東京 都立区神田一丁目30番の1 地先		
	右岸 埼玉県草加市金明町字中取出 し1362番の7地先 から 東京 都立区葛花畑三丁目23番 の1地先		

□雨の情報を知りたい方はこちら

今後の雨(解析雨量・降水短時間予報)	https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/#zoom:8/lat:35.8380556/lon:139.8066667/colordepth:normal/elements:slmcs&slmcs_fcst&rsrf
--------------------	---

□洪水予報文、川の水位を確認したい方はこちら

川の防災情報 洪水予報画面	https://www.river.go.jp/kawabou/pc/rw?rwtype=10&rwcd=8302809800
---------------	---

□河川の氾濫危険度を知りたい方はこちら

水害リスクライン	https://frl.river.go.jp/TopViewMain?header&areacd=83
----------	---

□氾濫の影響が想定される区域を知りたい方はこちら

浸水ナビ	https://suiboumap.gsi.go.jp/ShinsuiMap/Map/?x=139.8066667&y=35.8380556&z=13
------	---

5. 江戸川河川事務所の取り組み

※速報値につき
今後修正場合があります

(1)排水機場の運転状況

令和8年6月5日 0時現在

施 設 名	施設規模			運転時間	累積排水量 【50m ³ プール換算値※1】
	排水量 (m3/s)	設置ポンプ		運転開始時間 運転終了時間 【ポンプ運転時間】	
		容量 (m3/s)	台数		
庄和排水機場 (首都圏外郭放水路)	200	50	4	開始 3日 16時30分 終了 4日 21時47分 【約29時間】	約262万m ³ 【約1,747杯分】
三郷排水機場 (三郷放水路)	200	20	1	開始 3日 10時40分 終了 4日 9時31分 【約23時間】	約204万m ³ 【約1,360杯分】
		30	1		
		50	3		
伝右川排水機場	15	5	3	-	-
八潮排水機場 (綾瀬川放水路)	100	25	2	開始 3日 8時20分 終了 3日 14時10分 【約6時間】	約101万m ³ 【約673杯分】
		50	1		
松戸排水機場	100	25	2	開始 3日 11時42分 終了 4日 20時47分 【約33時間】	約25万m ³ 【約167杯分】
		50	1		
古ヶ崎排水機場	15	7.5	2	開始 3日 10時11分 終了 4日 16時35分 【約30時間】	約16万m ³ 【約107杯分】
根本排水機場	15	7.5	2	開始 3日 10時05分 終了 3日 10時52分 【約1時間】	約4万m ³ 【約27杯分】
合計※2					約612万m ³ 【約4,081杯分】

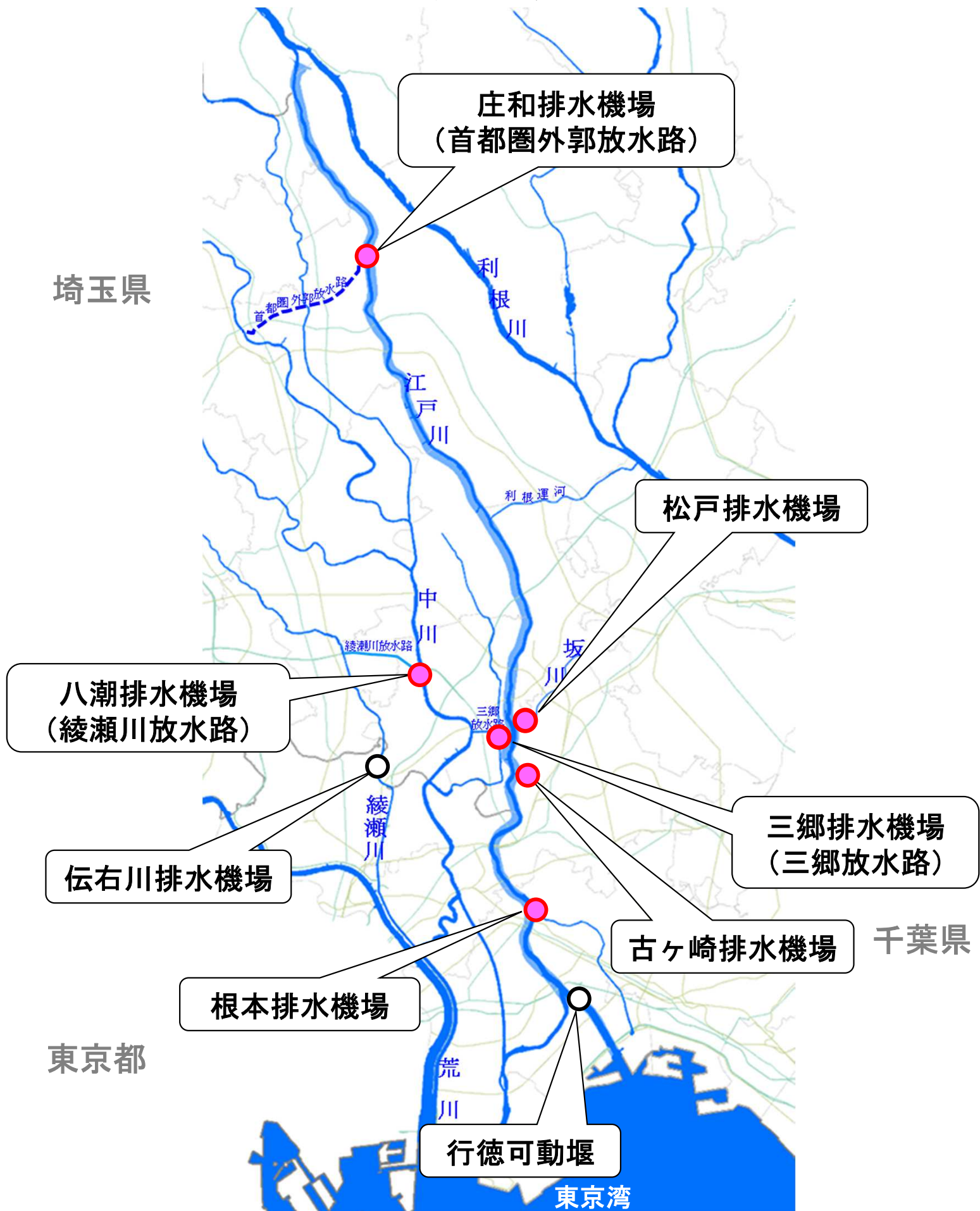
※1 50mプールの容積: $50 \times 25 \times 1.2 = 1,500\text{m}^3$

※2 各排水機場の累積排水量は概数であるため各数値の合計と一致しない場合があります



第1立坑から調圧水槽への流入状況

●江戸川河川事務所管内 排水機場等位置図



※赤着色の施設は台風第6号に伴い操作を行った施設

(2)首都圏外郭放水路の稼働状況

※速報値につき
今後修正の場合があります

首都圏外郭放水路を稼働し、
中川・綾瀬川流域の洪水を江戸川へ流しました。

●流入状況

流入開始： 3日 8:28 (第2立坑)
流入終了： 4日 20:35 (第3立坑) **全施設流入終了**

第2立坑 (18号水路)	3日 8:28流入開始
	4日 13:02流入終了
第3立坑 (中川)	3日 13:16流入開始
	4日 12:40流入終了
第3立坑 (倉松川)	3日 9:50流入開始
	4日 20:35流入終了
第5立坑 (大落古利根川)	3日 10:37流入開始
	4日 0:30流入終了

●庄和排水機場の稼働状況

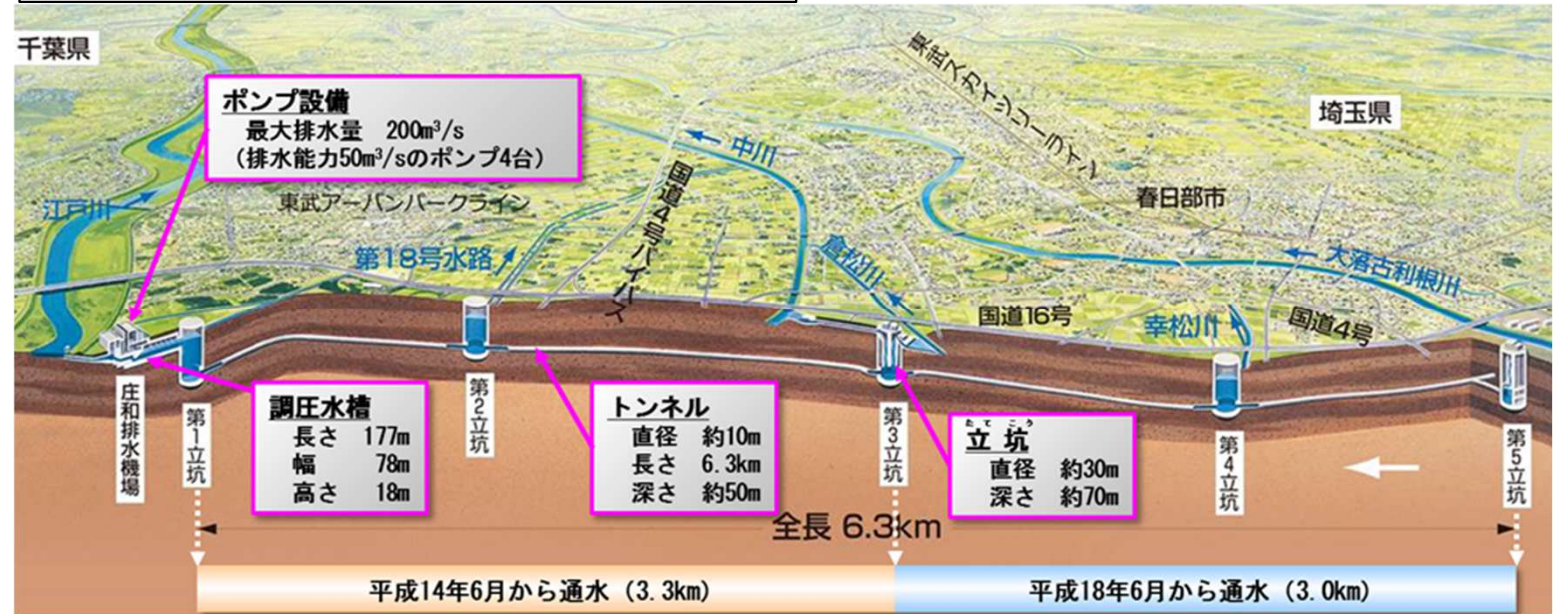
運転開始： 3日 16:30 (4号ポンプ)
運転終了： 4日 21:47 (4号ポンプ) **全施設運転終了**

1号ポンプ	-日 -:-	運転開始
	-日 -:-	運転停止
2号ポンプ	-日 -:-	運転開始
	-日 -:-	運転停止
3号ポンプ	-日 -:-	運転開始
	-日 -:-	運転停止
4号ポンプ	3日 16:30	運転開始
	4日 21:47	運転停止

●首都圏外郭放水路 洪水調節総量順位

順位	年月	洪水名	洪水調節総量※1 (千m3)
1	平成27年 9月	台風第17号 ・第18号	19,031
2	平成26年 6月	低気圧	13,426
3	令和元年 10月	台風第19号	12,180
4	平成29年 10月	台風第21号	12,040
5	平成20年 8月	低気圧	11,720
6	令和5年 6月	台風第2号	9,040
7	令和6年 8月	台風第10号	8,533
8	平成26年 10月	台風第18号	7,316
9	平成25年 10月	台風第26号	6,848
10	平成16年 10月	台風第22号	6,720
今回	令和8年 6月	台風第6号	3,286

※1 洪水調節総量は立坑等の貯留量を含む



(3)ホットラインによる情報伝達

ホットラインによる各種情報の共有により、
各自治体と連携した出水対応を行いました。

○平成27年9月関東・東北豪雨の教訓、水防災意識社会再構築ビジョンの取組を踏まえ、沿川自治体とのホットラインの重要性が再認識され、情報を迅速かつ均一に伝達するため、洪水時WEBホットラインを活用し、関係の22自治体へ一斉に情報を共有する仕組みとしています。自治体毎の担当者に対し、専用の職員(江戸川河川事務所幹部クラス)を配置しWEB途絶時の電話連絡体制も確立しています。

○今回、**洪水時WEBホットラインを1回実施**し、体制の確保、水位情報、施設操作、避難情報等が相互に共有され、減災に向け相互に連携した対応を行いました。

ホットラインとは

市区町長が行う避難情報等の発令判断に役立つよう、各種河川情報の解説、今後の見通し等を河川管理者から直接市区町長に助言することを目的とする。

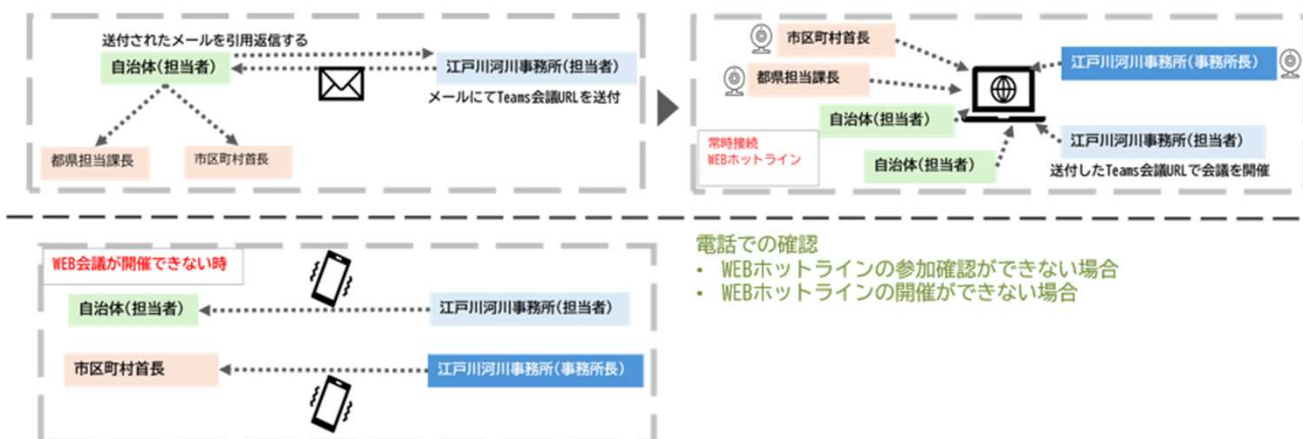
WEB会議ツールによる危機感の共有とは

市区町による避難情報発令などの防災対応を支援するため、河川事務所、気象台のほか、都道府県の河川・砂防部局とも連携し、WEB会議ツールを活用することで防災情報や危機感の共有、流域自治体の対応状況等を関係者で一斉に共有することを目的とする。

洪水時WEBホットライン

江戸川河川事務所の管理河川において、「ホットライン」及び「WEB会議ツールによる危機感の共有」のため、台風や大雨等の洪水時において、関係都県、沿川市区町と情報共有を行うための取り組みです。

WEB会議ツールを活用する『WEB(第一及び第二)ホットライン』を**第二ホットライン**担当者へ電子メールで配信案内を通知し、WEBホットラインに参加が確認できない場合に**電話での確認**を活用します。



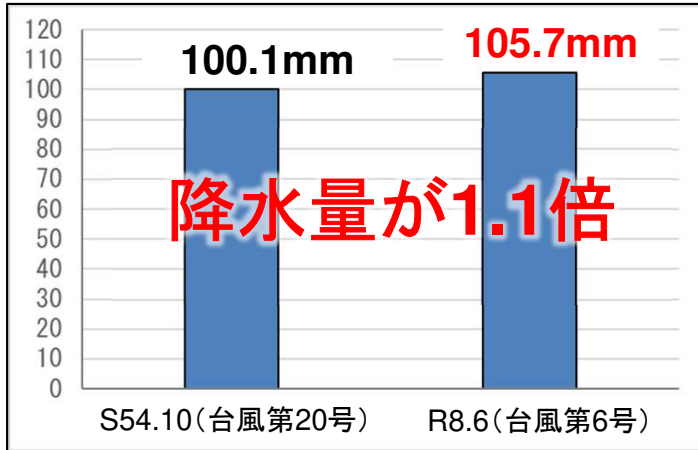
6. 治水施設の整備効果

※速報値につき
今後修正場合があります

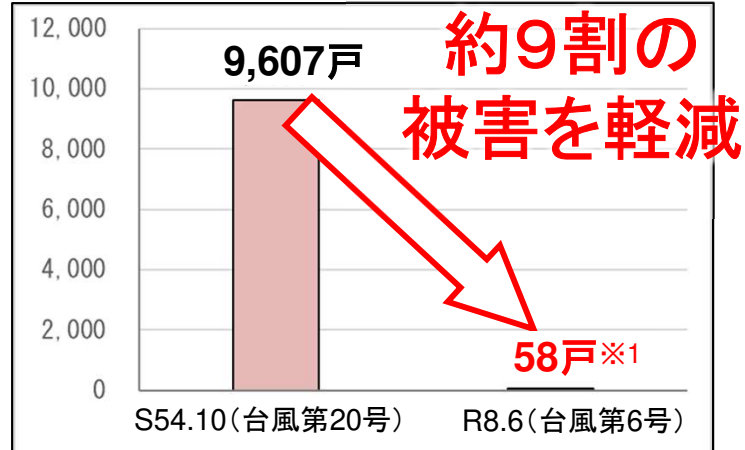
(1) 首都圏外郭放水路等による域外排水の効果

流域に降った雨の**約1割**を排水ポンプで**流域外へ排水**
S54.10洪水の1.1倍の降雨に対して**約9割の浸水被害を軽減**

● 最大48時間降水量(流域平均)



● 中川・綾瀬川流域の浸水戸数



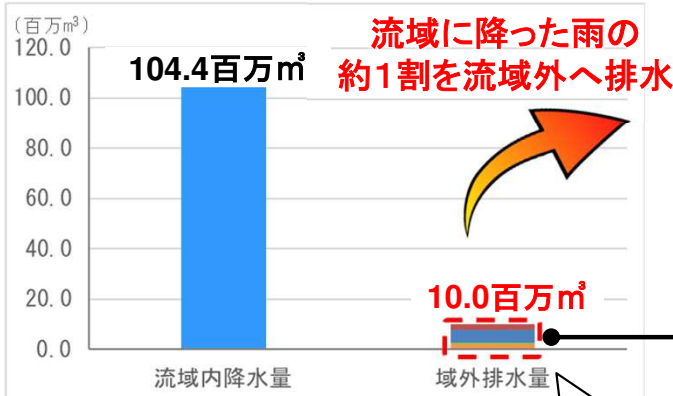
H3～の 主な整備

- ・綾瀬川放水路～八潮排水機場
- ・綾瀬排水機場
- ・三郷放水路～三郷排水機場
- ・首都圏外郭放水路～庄和排水機場

- (0 → 100m³/s)
- (50 → 100m³/s)
- (100 → 200m³/s)
- (0 → 200m³/s)

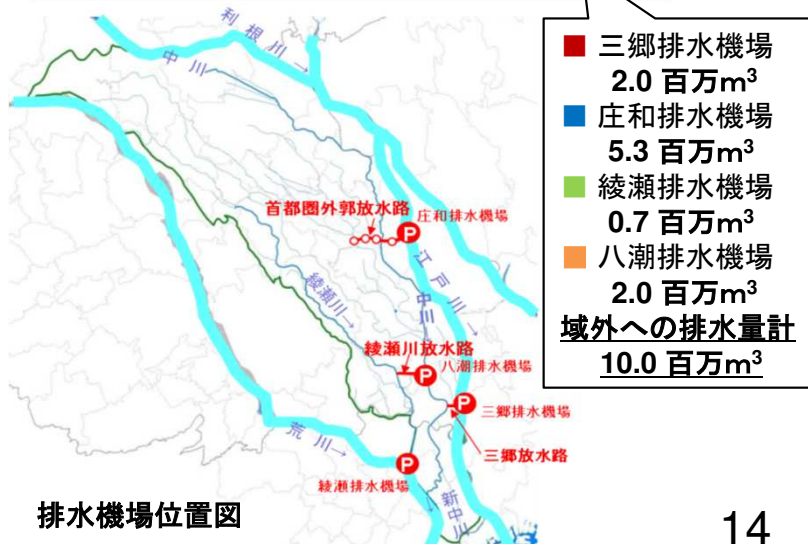
排水能力は4倍に！
(150 → 600m³/s)

● 中川・綾瀬川流域の域外排水量



● 首都圏外郭放水路の操作実績

順位	年月日	洪水名	洪水調節総量(千m ³)	流域平均48時間雨量(mm/48hr)
1	平成27年9月9日	台風第17号・18号	19,031	228.7
2	平成26年6月6日	低気圧	13,426	200.7
3	令和1年10月12日	台風第19号	12,180	216.4
4	平成29年10月22日	台風第21号	12,040	193.9
5	平成20年8月28日	低気圧	11,720	135.0
6	平成26年10月5日	台風第18号	7,316	194.6
7	平成25年10月16日	台風第26号	6,848	180.9
8	平成16年10月9日	台風第22号	6,720	200.1
9	平成24年5月3日	低気圧	6,678	140.0
10	平成18年12月26日	低気圧	6,621	170.2
● 今回	令和8年6月3日	台風第6号	3,286	105.7



※1 浸水戸数は、埼玉県が公表している被害状況より中川・綾瀬川流域の市町を集計(令和8年6月3日現在)
詳細な地先等が不明のため、各市町のうち、中川・綾瀬川流域以外の浸水戸数を含んでいる場合がある。
※2 立坑等の貯留量を含んでいる。

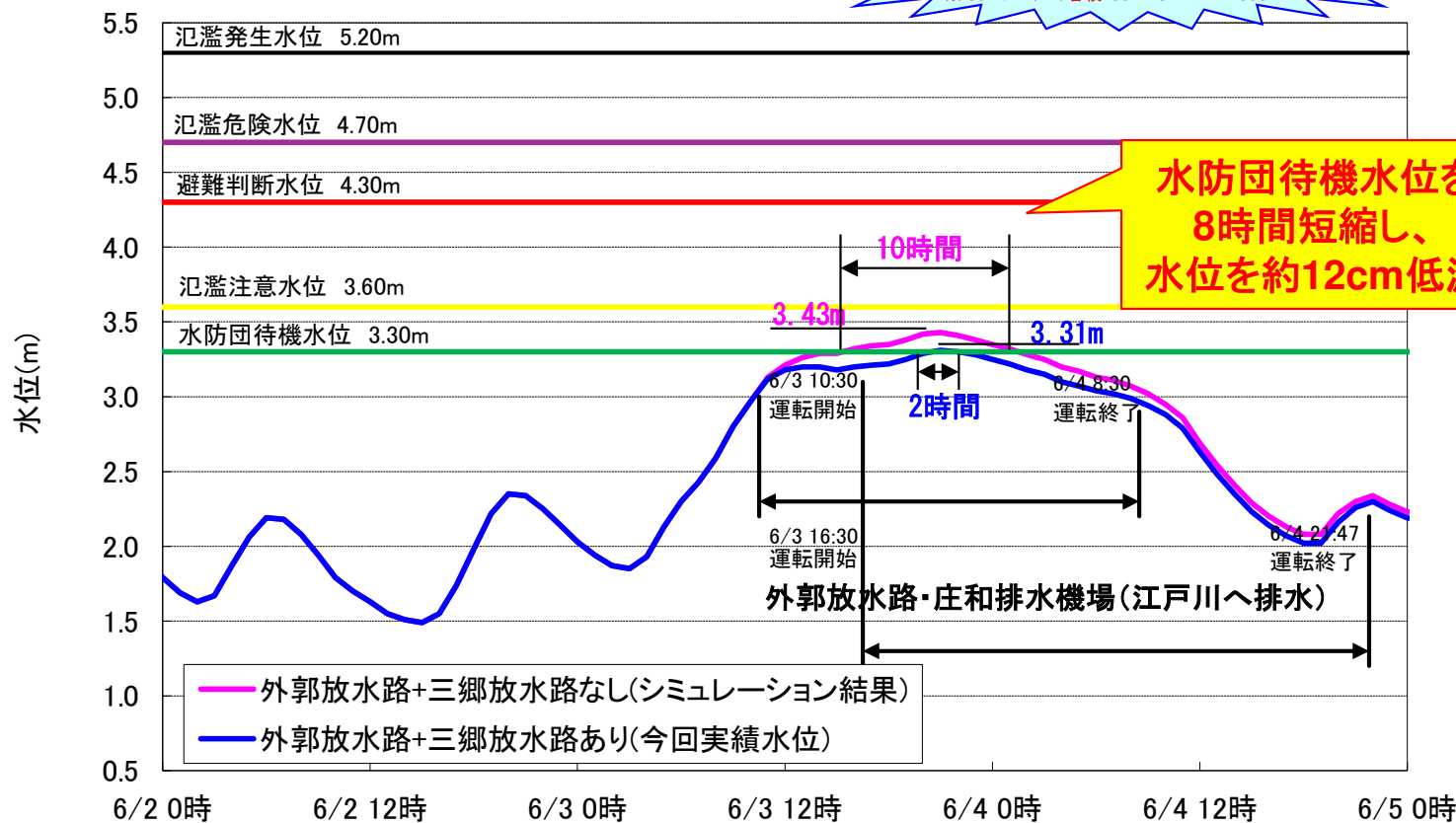
(2)中川における治水施設の整備効果

※速報値につき
今後修正場合があります

首都圏外郭放水路及び三郷放水路の整備効果 治水施設の稼働により河川の水位を低減

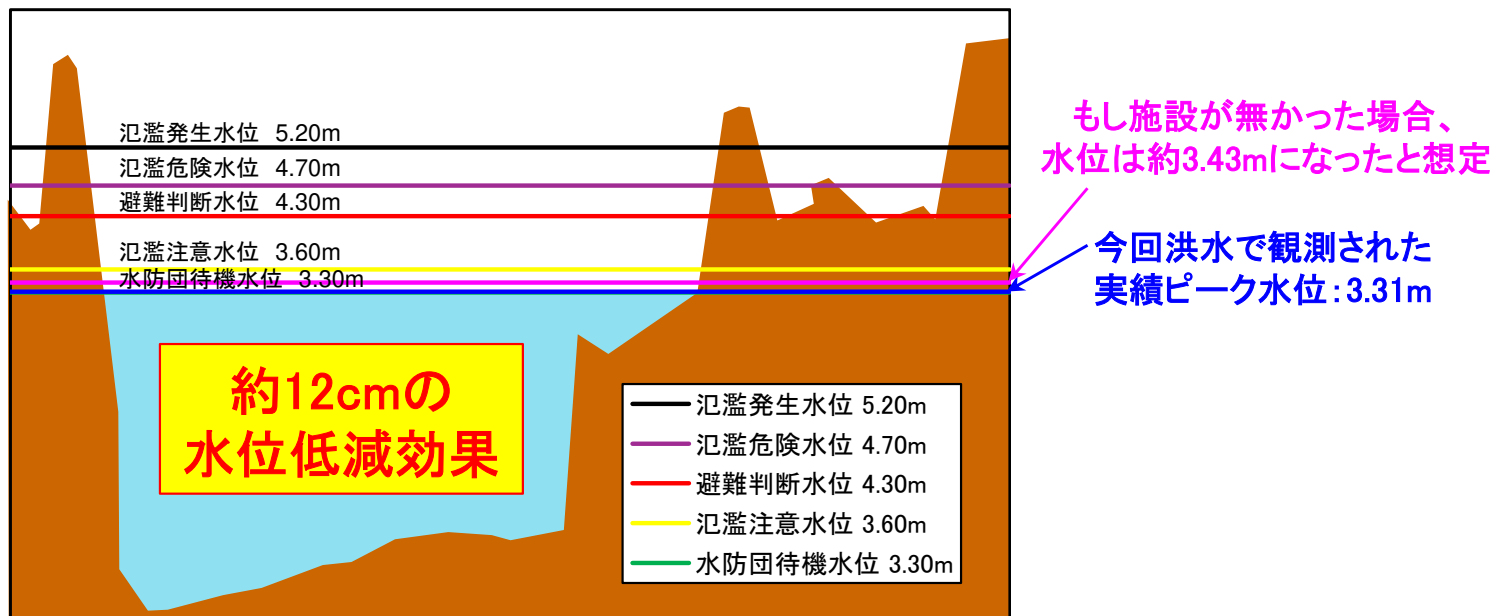
中川(吉川水位観測所)での水位状況

洪水調節総量 約729万 m^3
50mプール※約4,860杯分
※50mプールの容積: $50 \times 25 \times 1.2 = 1500\text{m}^3$



※「外郭放水路なし+三郷放水路なし」の水位は、今回の降雨を踏まえたシミュレーション結果による。

中川(吉川水位観測所)の水位低減効果

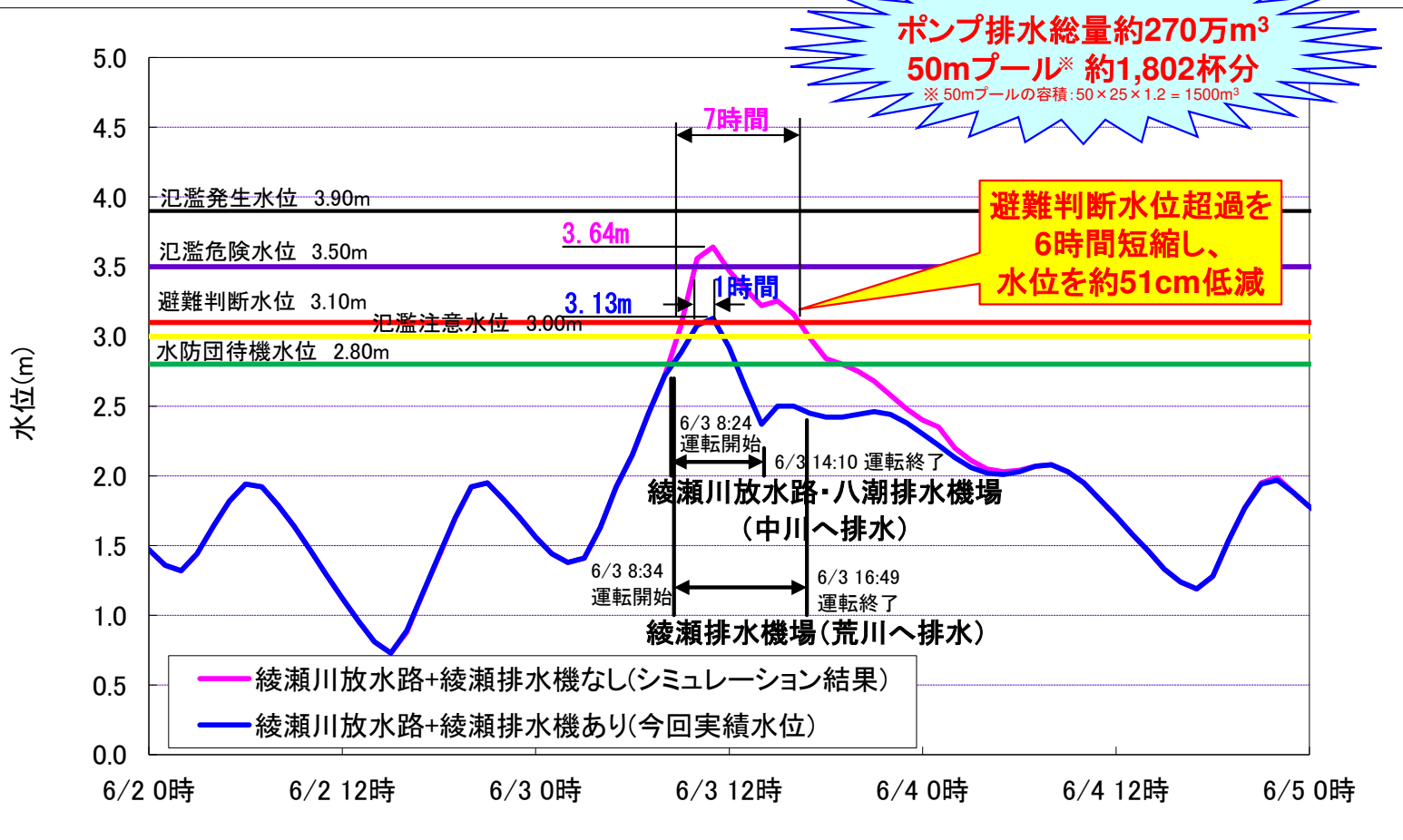


(3) 綾瀬川における治水施設の整備効果

※速報値につき
今後修正場合があります

綾瀬川放水路及び綾瀬排水機場の整備効果
治水施設の稼働により河川の水位を低減し、浸水被害を防止

綾瀬川(谷古宇水位観測所)での水位状況



※「綾瀬川放水路なし+綾瀬排水機場なし」の水位は、今回の降雨を踏まえたシミュレーション結果による。

綾瀬川(谷古宇水位観測所)の水位低減効果

